

平成26年度第二回在宅医療多職種連携合同会議

日時：平成26年9月17日（水）18:15～19:45（受付17:45～）

場所：渭南病院 南館 8F いなんホール

演題：「多死社会ではすべての地域で

在宅医療が解決の鍵となる」

講師：医療法人 ゆうの森 理事長 医師

永井 康德（やすのり）先生

今回の合同会議では「在宅での看取り」を取り上げます。

講演内容：

- ・在宅医療の質＝理念（患者への熱い思い）×システム（わり）×人財（制度知識）
- ・在宅医療で大切なことは「患者家族の不安をいかに取り除けるか」である
- ・在宅医療は多職種での情報の共有と方針が鍵
- ・本人の生き方に向き合う医療を目指して
- ・老化や治せない病、死にしっかりと向き合う医療
- ・最期まで治し続ける医療から、治せなくても支える医療へ 等



医療法人ゆうの森「看取りのパンフレット」

○在宅医療への移行は、在宅で支える職種に限らず医療関係者の

理解等も必要です。是非この機会に永井先生のお話を聞いてみませんか。

院内の皆様の参加をお待ちしております。

※会終了後は懇親会もあります。 場所：みんぼう 会費：4,000円

在宅医療連携室（内線2211）